

〈沖縄県立開邦高等学校〉

(美術) 授 業 シ ラ バ ス

教 科	科 目	単位数	学科・学年・学級
美 術	絵 画	2単位	芸術科 第2学年6組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	いろいろな表現形式による絵画表現を通して、表現と鑑賞の能力を高める。		
教科書・副教材等	ここが知りたい水彩まるごとQ&A 巨匠に教わる絵画の技法	授業形態	一斉授業・個人制作

2 学習計画

学期	月	学習内容	学習のねらい	評価の観点	考查
1 学期	4	絵画概論 静物水彩画	・絵画の構成要素、画材について知る。キャンバスの作成。 ・水彩の特性を知り、効果的な表現を学ぶ。	・興味を持って取り組むことができたか。 ・水彩の特性を生かした表現ができたか。 ・モチーフの関係を捉え、質感、立体感、空気感が表現できたか。	課題作品・レポート等
	5	静物構成 アクリル画	・植物のかたちを観察し、美しいフォルムの構成を探る。	・アンスリウムのかたちを生かした構成になったか。 ・濃淡の幅、立体感、質感、空気感が表現できているか。	
	6 7	油彩画(F-25号) ・自由 テーマ	・各自題材設定し、25号の油彩作品に取り組む。構図や配色を工夫して制作する。(静物画・風景画・人物画)	・表現したいテーマの発想やコンセプトがしっかりしているか。構図や配色など、表現に工夫がみられるか。 ・講評会等で他の作品を鑑賞し、自らの作品に対する内容、表現、技法、反省課題等を的確に発表することができたか。	
2 学期	9				課題作品・レポート等
	9 10	読書感想画	・感動や感想をかたちに変換する表現力を養う。	・感動を伝えるための構図や色彩の工夫があるか。 ・登場する人物やモチーフの表現力があるか。	
	11 12	構想画	・多方向から描き重ねたデッサンからイメージを膨らませ、彩色等を加え新たな作品に変換する表現力を学ぶ。	・イメージを膨らませ、作品をまとめる能力はあるか。	
3 学期	1 2 3	新聞からテーマを探る。 (画材自由) F15、木炭紙大の紙	・表現内容を追求し、自己表現の確立を目指す。 ・新聞から興味のある記事を選択し、自分の伝えたいメッセージをかたちに変換する表現力を養う。	・創造的な絵画空間を構築し、独自の様式や表現を確立できたか。 ・メッセージを伝えるための構図や色彩の工夫があるか。 ・モチーフの表現力が的確か。	課題作品・レポート等
年間の 評価		作品の提出状況、観点別評価(主体的に取り組む態度、思考力・判断力・表現力、知識・技能)などを総合的に判断し評価する。			